

一般社団法人 北海道総合在宅ケア事業団 行動計画

職員がその能力を発揮し、仕事と生活の調和を図り、働きやすい雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 令和3年4月1日～令和7年3月31日までの4年間

2. 内容

目標1：育児・介護休業の取得率80%以上を維持できるように努める。

<対策>

- 令和3年4月～ 育児・介護休業や社内規定等について、社内電子掲示板で周知を行う。
- 令和3年4月～ 育児・介護休業者が復帰しやすいように、復帰後の配属方法等について面談を行う。
- 令和3年4月～ 女性職員のみならず、男性職員の育児・介護休業の促進を目指す。

《令和2年度実績》 育児・介護休業の取得率 85.7%

目標2：年次有給休暇を年10日以上取得するように努める。

<対策>

- 令和3年4月～ 引き続き、年次有給休暇の取得状況を把握する。
- 令和3年4月～ 会議等の場において、担当部署及び担当者から、計画的な休暇取得を徹底させることで職場全体の意識改革を行う。
- 令和3年4月～ 年次有給休暇の取得率を向上させることにより、家庭の余暇生活を促し、子どもが健やかに成長できる環境づくりを目指す。

【女性の活躍に関する情報公表】

(令和2年度実績)

1. 採用した労働者に占める女性労働者の割合	常勤	57.1%
	非常勤	98.1%
2. 管理職に占める女性労働者の割合		89.8%
3. 有給休暇取得率		68.5%